

1. 下の文章を読んで、設問に答えなさい。

【出典】原田悦子編『医療の質・安全を支える心理学』誠信書房、113-114（2021）

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）

試験科目（ 専門科目 ） 試験時間：（ 90分 ）

1. (つづき)

- 設問1 高齢者BとCは、それぞれ、時間をどのようにとらえていると思いますか。あなたの考えを記しなさい。
- 設問2 大学生と高齢者の時間のとらえ方は、どのように異なっているでしょうか。その理由もあわせて、あなたの考えを記しなさい。

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）

試験科目（ 専門科目 ） 試験時間：（ 90分 ）

2. 下の文章を読んで、設問に答えなさい。

【出典】秋田喜美『オノマトペの認知科学』新曜社、141-142（2022）

（受験番号

）

2. (つづき)

設問1 図4-11bが恣意的記号の語彙空間を示すように、枠の中に5つの○をかき入れなさい。

設問2 図4-12から読み取れる結果を述べなさい。

設問3 なぜ、上記の結果のようになるのか、あなたの考えを書きなさい。

設問4 「ア」に適切な語句を15文字以内で記しなさい。

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）
試験科目：（ 専門科目 ） 試験時間：（ 90分 ）

3. 以下の本文と図を読み取り、次の設問に答えなさい。

設問1 図9.2.1は、加齢によるコミュニケーション苦境モデル（Communication Predicament of Aging Model）と言います。モデルの下の方には、「老人」の反応が書かれています。行き過ぎた対応をした場合、ここに書かれていること以外に、「老人」または高齢者にどのような反応が生じそうか、あなたの考えを書きなさい。

設問2 このモデルに示されているコミュニケーションの苦境を避けるために、モデルのどの段階を変容させたらよいでしょうか。また変容させるために、若年者はどのようなことを心がけたらよいのか、あなたの考えを記しなさい。

【出典】佐藤眞一他編『よくわかる高齢者心理学』ミネルヴァ書房、93（2016）

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）
試験科目：（ 専門科目 ） 試験時間：（ 90分 ）

4. まず、次の文章を読んでください。その後に設問1に答えなさい。
（4は、このページの文章を読む→設問1に答える→次ページの文章を読む→設問2と設問3に答えるという手順で進めてください。）

設問1 あなたはこの文章の意味を理解することができましたか？できませんでしたか？
なぜ、そうだったのか、その理由も記しなさい。

【出典】奈須正裕『個別最適な学びと協働的な学び』東洋館出版社、124—126（2021）

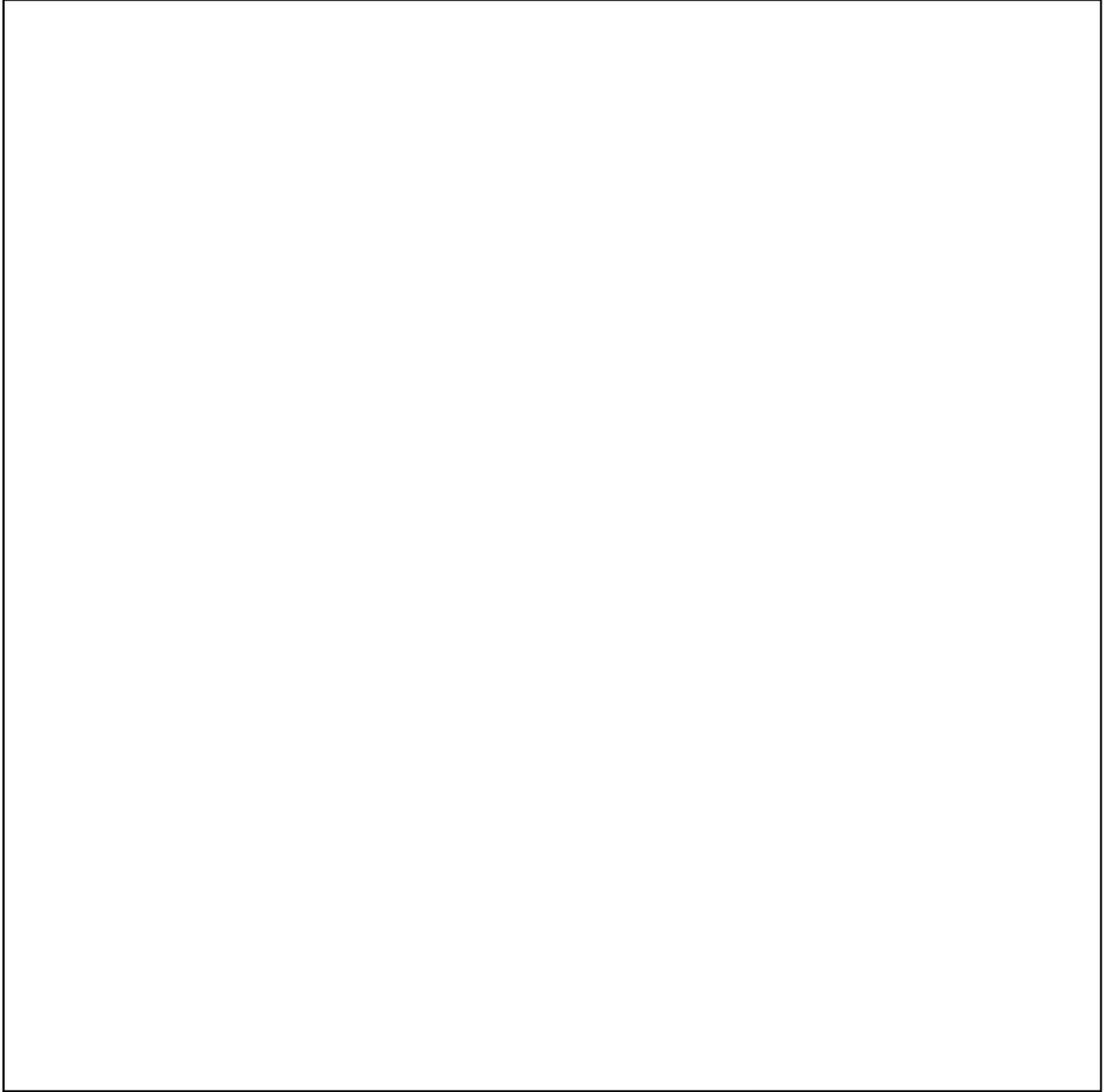
（受験番号

）

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）

試験科目：（ 専門科目 ） 試験時間：（ 90分 ）

4.（続き） さらに、次の文章を読んでから、設問2と設問3に答えなさい。



設問2 この文章のタイトルを提示された後に、前ページの文章を読んだ時と、最初に読んだ時とで、文章に対する理解度や印象の違いについて、書きなさい。

設問3 文脈情報を提示することの重要性について、日常場面での具体例を挙げながら、説明しなさい。

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）

試験科目（ 専門科目 ） 試験時間：（ 90分 ）

5. 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

『こころの処方箋』（河合隼雄著・新潮社より）

(発問) 引用元の文章の見出しは、「」である。

これも踏まえ、上の文章の主張を五〇字以内でまとめよ。

【出典】福嶋隆史『一生モノの思考力を鍛える 大人の読解力トレーニング』SB 新書. SB クリエイティブ株式会社、56-57 (2025)

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）

試験科目（ 専門科目 ） 試験時間：（ 90分 ）

5. (つづき)

設問1 本文中の（発問）に答えなさい。

設問2 本文をふまえ、「」とはどのような意味かを考え、記しなさい。

1/4

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）
試験科目：（ 英 語 ） 試験時間：（ 30分 ）

1. 次の英文はライティング・プロセスについて説明したものである。概要を150字程度の和文で要約しなさい。

Blank area for writing the answer.

注：本文中“...”は（中略）を表しています。

出典：Crystal, D. (2010). *The Cambridge encyclopedia of language, third edition*. Cambridge University Press, p. 222).

(受験番号

)

2. あなたは言語聴覚士 (speech therapist) としてどのような抱負を持っていますか。
100 語程度の英文で述べなさい。解答はすべて所定の解答用紙に書くこと。

- 問題 1 の第 1 パラグラフの語数は 97 です。目安としてください。
- 採点の基準は以下の通りです。
 - 正確な英文であること。
 - 内容が課題に合致していること。
 - 論旨が明確であること。

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）

試験科目（小論文） 試験時間：（60分）

次の文章と研究紹介（表を含む）を読んで、設問1～3に答えなさい。

Blank area for reading the article and research introduction, and answering questions 1-3.

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）

試験科目（ 小論文 ） 試験時間：（ 60分 ）

Blank area for writing the answer.

言語科学 研究科 言語学 専攻（博士前期・言語聴覚研究コース）

試験科目（小論文） 試験時間：（60分）

設問1 本文中の中略Aには、次ページの Luke et al. (2017) の研究について、簡単に書かれています。次ページの「研究紹介」では、Luke et al. (2017) の研究について、方法が具体的に書かれていて、中略Bには、結果と考察が書かれています。中略Bに記されていると思われる結果を100字以内で、考察を150字以内で、記しなさい。

設問2 1ページの本文中の下の方に、「

」と記されています。それは、なぜなのか、あなたの考えを200字以内で、記しなさい。

設問3 あなたは言葉の相談を受ける施設の職員だとします。本文と表を踏まえて、子供（12か月齢頃）の言葉の発達を心配している親御さんに、どのように働きかけたらよいか、また、親御さんに働きかけるときの、注意点や配慮点についても、計800字以内で、あなたの考えを書きなさい。